

令和6年度 林分条件調査表

森林管理署	山形森林管理署最上支署
物件番号	1
物件名	森林環境保全整備事業(小国西小俣山国有林外)

林小班	保安林種別等	主要樹種	林齢	事業区分	伐採方法	面積 ha	伐採率 %	平均胸高直径 cm	立木資材量			生産量			予定作業量												最寄り市町村からの距離 km	備考					
									本数	材積 m³	m³/本	N m³	L m³	計 m³	伐倒		集・造材		小運搬搬巻立			森林作業道作設		林地保全		土場作設等 h			砂利数量 m³	薬剤散布(ススバイン) ℓ	鉄板規格*枚数		
															方法	数量 m³	方式	数量 m³	フォワーダ片道運搬距離 m	数量 m³	グラブ付トラック片道運搬距離 m	数量 m³	林地傾斜 緩・中・急	延長 m	2種編組 m							緑化 m²	
13は	水涵保	スギ	74	保護伐	皆伐	2.32	100	36	1,702	2,124	1.25	1,593		1,593	全木	2,124	プロセッサ	1,593	138	1,593	3,500	1,593	中				20	56			6m×15枚	真室川町 12.0	地拵・植付:スギコン5,600本(2,400本/ha)
13わ	水涵保	スギ	72	保護伐	皆伐	1.05	100	30	773	720	0.93	498	29	527	全木	720	プロセッサ	527	114	527	3,500	527	中									12.0	地拵・植付:スギコン2,550本(2,400本/ha)
13れ1	水涵保	スギ	71	保護伐	皆伐	2.42	100	32	1,622	1,717	1.06	1,220	45	1,265	全木	1,717	プロセッサ	1,265	82	1,265	3,620	1,265	中									12.0	地拵・植付:スギコン5,850本(2,400本/ha)
13そ	水涵保	スギ	68	保護伐	皆伐	1.97	100	32	1,443	1,612	1.12	1,196	9	1,205	全木	1,612	プロセッサ	1,205	137	1,205	3,620	1,205	中									12.0	地拵・植付:スギコン4,750本(2,400本/ha)
14と	水涵保	スギ	44	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐3残)	1.86	25	28	357	217	0.61	110	9	119	全木	217	プロセッサ	119	131	119			緩				50	70			6m×35枚	17.5	
14と1	水涵保	スギ	44	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐3残)	4.67	25	28	889	545	0.61	276	21	297	全木	545	プロセッサ	297	207	297			緩									17.5	
14ち	水涵保	スギ	68	保育間伐(活用型)	定性間伐	4.80	25	32	575	588	1.02	342	10	352	全木	588	プロセッサ	352	291	352			緩									17.5	
14ぬ	水涵保	スギ	69	保育間伐(活用型)	定性間伐	4.61	25	26	835	481	0.58	258	26	284	全木	481	プロセッサ	284	216	284			中									18.0	
15く	水涵保	スギ	74	育成受光伐	複層伐	0.39	35	34	48	49	1.02	27		27	全木	49	プロセッサ	27	50	27			中									16.3	
15さ1	水涵保	スギ	48	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐3残)	8.01	25	24	1,400	708	0.51	378	10	388	全木	708	プロセッサ	388	306	388			中									23.3	
15さ8	水涵保	スギ	47	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐3残)	2.53	25	24	438	224	0.51	119	3	122	全木	224	プロセッサ	122	206	122			中									22.5	
15さ9	水涵保	スギ	47	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐3残)	2.53	25	24	438	224	0.51	119	3	122	全木	224	プロセッサ	122	124	122			中									23.1	
赤沼巻立土場														0	0			0	0	0						30	21			6m×20枚		13林班の材は赤沼土場に巻立作成すること	
														0	0			0	0	0													
														0	0			0	0	0													
														0	0			0	0	0													
														0	0			0	0	0													
														0	0			0	0	0													
														0	0			0	0	0													
														0	0			0	0	0													
														0	0			0	0	0													
														0	0			0	0	0													
														0	0			0	0	0													
														0	0			0	0	0													
合計						37.16			10,520	9,209	0.88	6,136	165	6,301	9,209	6,301			4,590			7,910	0	0	100	147	7,200ℓ		6m×70枚 190日		地拵・植付7.76ha		

1 量の端数は単位以下第1位を四捨五入し、単位止めとする。
2 面積は伐採面積とする。
3 森林作業道作設の林地傾斜欄は以下の区分とする。
緩:0°～20°、中:20°～30°、急:30°以上
4 森林作業道作設の土質等欄は、作設に当たり特に留意する必要がある場合に記載する。
5 最寄りの市町村役場(支所含む)からの距離欄は、物件番号毎の代表箇所について市町村役場を記入し、距離
6 伐採箇所、土場、森林作業道作設予定線(既設集材路含む)、編組および沢については、作業計画図に図示する。
7 その他必要な項目があれば備考欄に記載する。

令和6年度 林分条件調査表

森林管理署	山形森林管理署最上支署
物件番号	2
物件名	森林環境保全整備事業(小荒沢山国有林外)

林小班	保安林種別等	主要樹種	林齢	事業区分	伐採方法	面積 ha	伐採率 %	平均胸高直径 cm	立木材材量			生産量			予定作業量											最寄り市町村からの距離 km	備考									
									本数	材積 m ³	m ³ /本	N m ³	L m ³	計 m ³	伐倒		集・造材		小運搬巻立			森林作業道作設		林地保全				土壌作設等 h	砂利数量 m ³	薬剤散布(スギハチ)	鉄板規格+枚数					
															方法	数量 m ³	方式	数量 m ³	フォワード 片道運搬距離 m	数量	クラップル付きトラック 片道運搬距離 m	数量	林地傾斜 緩・中・急	延長 m	2種編柵 m							緑化 m ²				
96ほ	水涵保	スギ	61	誘導伐	帯状複層伐	2.21	37	26	2,156	1,633	0.76	1,224	1	1,225	全木	1,633	プロセッサ	1,225	216	1,225	5,300	1,225	中				16	14			6m×10枚	真室川町 17.3	*巻立土場は八敷代路切土場(民地) *クマタカ営業地周辺のため、8月以降の実施とする。 *地拵補付:スギコン4,200本(1,900本/ha)			
98い	水涵保	スギ	93	保育間伐(活用型)	定性間伐	12.43	22	54	1,651	5,064	3.07	1,033	90	1,123	全木	5,064	プロセッサ	1,123	296	1,123							70	100			6m×15枚	23.0	秋以降の実行とする。			
102へ	水涵保	スギ	61	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐3残)	3.15	25	30	622	490	0.79	241	45	286	全木	490	プロセッサ	286	167	286												20.9				
103は	水涵保	スギ	62	誘導伐	帯状複層伐	1.70	30	28	1,149	829	0.72	571	34	605	全木	829	プロセッサ	605	243	605											21.7	地拵補付:スギコン3,250本(1,900本/ha)				
123つ	水涵保	スギ	62	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐3残)	0.63	25	26	131	78	0.60	28	13	41	全木	78	プロセッサ	41	125	41											19.3					
123ね	水涵保	スギ	63	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐3残)	1.39	25	26	328	184	0.56	81	18	99	全木	184	プロセッサ	99	171	99											19.3					
123ね5	水涵保	スギ	62	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐3残)	1.23	25	26	283	163	0.58	72	16	88	全木	163	プロセッサ	88	95	88											22.0					
123ね7	水涵保	スギ	62	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐3残)	1.02	25	26	235	135	0.57	60	13	73	全木	135	プロセッサ	73	73	73											22.0					
124い	水涵保	スギ	53	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐3残)	5.57	25	28	1,240	895	0.72	466	24	490	全木	895	プロセッサ	490	222	490							70	133		6m×20枚	23.3					
124い1	水涵保	スギ	54	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐3残)	1.06	25	28	242	171	0.71	89	5	94	全木	171	プロセッサ	94	106	94											23.3					
124い2	水涵保	スギ	55	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐3残)	2.59	25	28	578	416	0.72	217	11	228	全木	416	プロセッサ	228	137	228											23.3					
124へ	水涵保	スギ	97	保育間伐(活用型)	定性間伐	29.43	25	48	3,969	9,727	2.45	5,118	295	5,413	全木	9,727	プロセッサ	5,413	456	5,413											23.3					
124ち	水涵保	スギ	89	保育間伐(活用型)	定性間伐	0.45	10	50	18	45	2.50	25	0	25	全木	45	プロセッサ	25	79	25											23.3					
129と	水涵保	スギ	61	誘導伐	帯状複層伐	2.69	38	30	1,773	1,574	0.89	1,130	34	1,164	全木	1,574	プロセッサ	1,164	255	1,164							24	21		6m×15枚	金山町 12.1	地拵補付:スギコン5,400本(2,000本/ha)				
八敷代路切土場																																				
合計						65.55			14,375	21,404	1.49	10,355	599	10,954		21,404		10,954		10,954		1,225				15,270	0	0	196	275	7,200	6m×65枚 225日		地拵・補付6.60ha		

1 量の端数は単位以下第1位を四捨五入し、単位止めとする。
2 面積は伐採面積とする。
3 森林作業道作設の林地傾斜欄は以下の区分とする。
緩:0°～20°、中:20°～30°、急:30°以上
4 森林作業道作設の土質等欄は、作設に当たり特に留意する必要がある場合に記載する。
5 最寄りの市町村役場(支所含む)からの距離欄は、物件番号毎の代表箇所について市町村役場を記入し、距離。
6 伐採箇所、土場、森林作業道作設予定線(既設集材路含む)、編柵および沢については、作業計画図に図示する。
7 その他必要な項目があれば備考欄に記載する。

令和6年度 林分条件調査表

森林管理署	山形森林管理署最上支署
物件番号	3
物件名	森林環境保全整備事業(大森国有林外)

林小班	保安林種別等	主要樹種	林齢	事業区分	伐採方法	面積 ha	伐採率 %	平均胸高直径 cm	立木資材量			生産量			予定作業量												最寄り市町村からの距離 km	備考							
									本数	材積 m³	m³/本	N	L	計	伐倒		集・造材		小運搬巻立				森林作業道作設		林地保全				土場作設等	砂利数量	薬剤散布(25kg/㎡)	鉄板規格*枚数			
															方法	数量	方式	数量	フォワーダ片道運搬距離	数量	トラクタ片道運搬距離	数量	林地傾斜	延長	2種編組	緑化									
1055れ	水涵保	カラマツ	76	誘導伐	帯状複層伐	0.12	41	36	51	71	1.39	48	2	50	全木	71	プロセッサ	50	75	50	17,250	100	緩	825			32	28				6m×5枚	最上町	14.9	地拵植付:カラコン大苗300本(2,400本/ha)
1055な	水涵保	スギ	62	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐3株)	7.87	25	30	1,251	1,063	0.85	578	6	584	全木	1,063	プロセッサ	584	247	584	17,250	1,168	中	1500										14.9	
1055む	水涵保	スギ	74	誘導伐	帯状複層伐	0.22	48	40	158	276	1.75	207		207	全木	276	プロセッサ	207	67	207	17,250	414	中	570										14.9	地拵植付:スギコン400本(1,800本/ha)
1055の	水涵保	スギ	35	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐3株)	0.53	25	28	64	49	0.77	27		27	全木	49	プロセッサ	27	75	27	17,250	54	中	320										14.9	
1055の1	水涵保	スギ	34	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐3株)	1.63	25	28	206	151	0.73	82	1	83	全木	151	プロセッサ	83	110	83	17,250	166	中	585										14.9	
1055の2	水涵保	スギ	34	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐3株)	0.78	25	28	98	72	0.73	39	1	40	全木	72	プロセッサ	40	66	40	17,250	80	中	205										14.9	
1055ま	水涵保	カラマツ	74	誘導伐	帯状複層伐	0.50	35	28	266	214	0.80	134	12	146	全木	214	プロセッサ	146	54	146	17,250	292	中	235									14.9	地拵植付:カラコン大苗1,200本(2,400本/ha)	
1055ゆ	水涵保	スギ	91	育成受光伐	複層伐	4.42	49	36	1,251	1,670	1.33	1,269		1,269	全木	1,670	プロセッサ	1,269	398	1,269	17,250	2,538	中	1080									14.9		
1055く	水涵保	スギ	62	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐3株)	1.44	25	34	217	322	1.48	174	3	177	全木	322	プロセッサ	177	109	177	17,250	354	中	675										14.9	
1057ら6	水涵保	スギ	93	育成受光伐	列状間伐(1伐3株)	17.99	25	38	2,387	3,183	1.33	1,922	107	2,029	全木	3,183	プロセッサ	2,029	667	2,029	20,500	4,058	中	2570										17.7	
1060り	水涵保	スギ	41	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐3株)	3.37	25	26	993	564	0.57	310		310	全木	564	プロセッサ	310	204	310	19,200	620	中	600										15.8	小運搬の際、沢を渡る必要があるため、ヒューム管等の設置が必要。
1060り1	水涵保	スギ	41	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐3株)	0.70	25	26	207	117	0.57	64		64	全木	117	プロセッサ	64	98	64	19,200	128	緩	435										15.8	小運搬の際、沢を渡る必要があるため、ヒューム管等の設置が必要。
1060ぬ	水涵保	スギ	47	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐3株)	1.96	25	30	410	323	0.79	177		177	全木	323	プロセッサ	177	130	177	19,200	354	緩	490										15.8	小運搬の際、沢を渡る必要があるため、ヒューム管等の設置が必要。
1060る	水涵保	スギ	39	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐3株)	2.22	25	16	790	220	0.28	118	3	121	全木	220	プロセッサ	121	158	121	19,200	242	中	845										15.8	小運搬の際、沢を渡る必要があるため、ヒューム管等の設置が必要。
1060る3	水涵保	スギ	38	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐3株)	2.52	25	20	895	249	0.28	134	3	137	全木	249	プロセッサ	137	285	137	19,200	274	中	935										15.8	小運搬の際、沢を渡る必要があるため、ヒューム管等の設置が必要。
1060る6	水涵保	スギ	39	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐3株)	5.81	25	20	2,063	575	0.28	310	6	316	全木	575	プロセッサ	316	199	316	19,200	632	中	2400										15.8	小運搬の際、沢を渡る必要があるため、ヒューム管等の設置が必要。
1060る7	水涵保	スギ	38	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐3株)	2.38	25	20	847	235	0.28	127	3	130	全木	235	プロセッサ	130	244	130	19,200	260	中	1295										15.8	小運搬の際、沢を渡る必要があるため、ヒューム管等の設置が必要。
1060た	水涵保	スギ	46	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐3株)	15.16	25	26	2,999	1,649	0.55	917	6	923	全木	1,649	プロセッサ	923	317	923	19,200	1,846	中	3690										16.7	小運搬の際、沢を渡る必要があるため、ヒューム管等の設置が必要。
1060そ	水涵保	スギ	45	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐3株)	7.18	25	24	1,827	868	0.48	478		478	全木	868	プロセッサ	478	247	478	21,000	956	中	2295										16.7	小運搬の際、沢を渡る必要があるため、ヒューム管等の設置が必要。
1060の2	水涵保	スギ	46	育成受光伐	列状間伐(1伐3株)	2.75	25	22	587	222	0.38	144		144	全木	222	プロセッサ	144	231	144	22,000	288	中	580										17.5	小運搬の際、沢を渡る必要があるため、ヒューム管等の設置が必要。
1060や	水涵保	スギ	41	育成受光伐	列状間伐(1伐3株)	1.69	25	26	285	154	0.54	100		100	全木	154	プロセッサ	100	102	100	23,000	200	中	305										18.1	小運搬の際、沢を渡る必要があるため、ヒューム管等の設置が必要。
1074る3	水涵保	スギ	54	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐3株)	1.97	25	38	270	386	1.43	212		212	全木	386	プロセッサ	212	109	212			中	420									5.5		
1074る4	水涵保	スギ	52	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐3株)	1.2	25	32	174	181	1.04	98	3	101	全木	181	プロセッサ	101	76	101			中	330									5.5		
1074る5	水涵保	スギ	51	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐3株)	1.45	25	20	308	146	0.47	79	2	81	全木	146	プロセッサ	81	74	81			中	150									5.5		
前森土場・泉道														0				0		0															
合計						85.86			18,604	12,960	0.70	7,748	158	7,906				7,906		7,906			15,024				0	0	230	119	7,200	6m×390枚 195日			地拵・植付0.84ha

※グラブ付きトラックでの小運搬数量については橋のトン数制限により、一回の運搬につき5m³程度(通常の積載量の半分)を目安に運搬を行うため、小運搬数量の2倍の量で示している。

- 1 量の端数は単位以下第1位を四捨五入し、単位止めとする。
- 2 面積は伐採面積とする。
- 3 森林作業道作設の林地傾斜欄は以下の区分とする。
緩:0°~20°、中:20°~30°、急:30°以上
- 4 森林作業道作設の土質等欄は、作設に当たり特に留意する必要がある場合に記載する。
- 5 最寄りの市町村役場(支所含む)からの距離欄は、物件番号毎の代表箇所について市町村役場を記入し、距離
- 6 伐採箇所、土場、森林作業道作設予定線(既設集材路含む)、編組および沢については、作業計画図に図示する。
- 7 その他必要な項目があれば備考欄に記載する。

令和6年度 林分条件調査表

森林管理署	山形森林管理署最上支署
物件番号	4
物件名	森林環境保全整備事業(鷹巣沢国有林外)

林小班	保安林種別等	主要樹種	林齢	事業区分	伐採方法	面積 ha	伐採率 %	平均胸高直径 cm	立木資材量			生産量			予定作業量											最寄り市町村からの距離 km	備考							
									本数	材積 m ³	m ³ /本	N m ³	L m ³	計 m ³	方法	数量 m ³	方式	数量 m ³	小運搬巻立			森林作業道作設		林地保全				土場作設等 h	砂利数量 m ³	薬剤散布(スリット) g	鉄板規格*枚数			
																			フォワーダ片道運搬距離 m	数量 m ³	グラブ付トラクタ片道運搬距離 m	数量 m ³	林地傾斜 緩・中・急 m	延長 m	2種編柵 m							緑化 m ²		
2012れ	水涵保	スギ	76	育成受光伐	複層伐	1.72	50	50	197	532	2.70	372		372	全木	532	プロセッサ	372	130	372	1,285	372	中				40	35			6m×30枚	鮭川村	10.7	
2012ね	水涵保	スギ	75	育成受光伐	複層伐	4.05	50	42	1,048	1,897	1.81	1,328		1,328	全木	1,897	プロセッサ	1,328	180	1,328	2,150	1,328	中										11.5	
2012な	水涵保	スギ	71	育成受光伐	複層伐	2.06	50	36	654	823	1.26	576		576	全木	823	プロセッサ	576	125	576	2,150	576	中										11.5	
2013ふ	水涵保	スギ	64	誘導伐	帯状複層伐	2.62	50	28	2,986	2,714	0.91	2,054	73	2,127	全木	2,714	プロセッサ	2,127	235	2,127							20	21		6m×15枚	10.5	地拵植付:スギコン7,100本(2,700本/ha)		
2012い	水涵保	スギ	55	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐3隣)	1.57	25	28	261	205	0.79	123		123	全木	205	プロセッサ	123	101	123													9.3	
2012に	水涵保	スギ	43	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐3隣)	0.75	25	30	117	87	0.74	45	2	47	全木	87	プロセッサ	47	133	47													9.3	
2012ほ	水涵保	スギ	42	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐3隣)	0.84	25	24	112	67	0.60	36		36	全木	67	プロセッサ	36	81	36													9.3	
2012と	水涵保	スギ	51	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐3隣)	2.14	25	22	392	242	0.62	123	9	132	全木	242	プロセッサ	132	117	132													9.3	
2012ち1	水涵保	スギ	44	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐3隣)	0.79	25	28	111	89	0.80	49		49	全木	89	プロセッサ	49	61	49	1,060	49	中										10.6	
2013つ	水涵保	スギ	51	誘導伐	列状間伐(1伐3隣)	4.78	25	30	637	610	0.96	336		336	全木	610	プロセッサ	336	175	336													9.6	
2070ね	水涵保	スギ	50	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐3隣)	7.95	25	24	1,345	753	0.56	452		452	全木	753	プロセッサ	452	384	452							40	35		6m×30枚	新庄市	8.5		
2070や	水涵保	スギ	50	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐3隣)	1.99	25	24	425	194	0.46	116		116	全木	194	プロセッサ	116	135	116													7.3	
2071ろ	水涵保	スギ	44	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐3隣)	0.75	25	24	212	99	0.47	54		54	全木	99	プロセッサ	54	197	54													7.0	
2070ぬ	水涵保	スギ	61	誘導伐	帯状複層伐	2.66	50	28	1,632	1,205	0.74	904		904	全木	1,205	プロセッサ	904	320	904												6.9	地拵植付:スギコン4,550本(1,700本/ha)	
														0			0		0															
														0			0		0															
														0			0		0															
														0			0		0															
														0			0		0															
														0			0		0															
														0			0		0															
														0			0		0															
														0			0		0															
合計						34.67			10,129	9,517	0.94	6,568	84	6,652		9,517		6,652		6,652							100	91	7,200	6m×75枚 195日		地拵・植付5.28ha		

1 量の端数は単位以下第1位を四捨五入し、単位止めとする。
2 面積は伐採面積とする。
3 森林作業道作設の林地傾斜欄は以下の区分とする。
緩:0°~20°、中:20°~30°、急:30°以上
4 森林作業道作設の土質等欄は、作設に当たり特に留意する必要がある場合に記載する。
5 最寄りの市町村役場(支所含む)からの距離欄は、物件番号毎の代表箇所について市町村役場を記入し、距離
6 伐採箇所、土場、森林作業道作設予定線(既設集材路含む)、編柵および沢については、作業計画図に図示する。
7 その他必要な項目があれば備考欄に記載する。

